

世帯数と人口（市民課調べ）
令和5年9月1日

区	世帯数	男	女	計
古町	150	187	203	390
宮前	88	114	98	212
大出	224	265	292	557
上田	113	123	128	251
勝弦	202	221	192	413
計	777	910	913	1,823

第85号 令和5年9月15日

ふるさと きたおの

公民館報



池でゴルフボールのつり大会

会話する喜び！

北小野公民館長 神戸 保



ある朝、玄
関先から車で
出勤する夫を
見送る妻と出
会った。言葉

を交わす事もなく、車が見えな
くなるまでたたくずむ妻の姿に、
心をゆさぶられ、ほのほのとし
た家庭の温かさを想像した。子
供が親から離れ独立し、孫も大
きくなり、かつての賑やかさが
無くなり、夫婦2人だけの生活
年齢を重ねるとともに、会話も
少なくなり、互いに干渉もせず
過ぎていく暮らしの中で、地域
の人と繋がる喜び。様々な活動
の中で、人と出会い、会話が弾
み時には、世間話に花が咲く。
先の公民館研究集会では「自分
自身が楽しい公民館活動」がテ
ーマとなった。「人間関係の深
さは、交わした言葉の数に比例
する」と言った人がいる。家族
も大切だが、地域の人と交わす
言葉はもっと大切な気がする。
朝のご夫婦にもう一度会って
みたい！

自然に囲まれながら 暮らしています

地区振興会定住対策部会では、北小野にお住まいになっている、若い世代の皆さんに地域の中で生活している感想をお聞きしました。長年地域の中で暮らしている私たちが、気づかなかった課題も見えてきた懇談となりました。

interview 今井 斐子さん



家の薪割りをする今井斐子さん

- ご出身はどちらですか？
福岡県生まれで、東京都で育ちました
- 北小野にお住まいになったきっかけは？
地域おこし協力隊に採用され、空き家対策の仕事をしている中で、北小野地区はきよりが良く、自然環境も良い所だと思いました。
- 住んでみての課題などありますか？
空き家対策の仕事をしている中で、北小野は空き家が多く驚いています。その多くが、片付けが進んでおらず、希望があっても売却や、賃貸が進まない現状があります。
- 地域の組織の中で、気になる事がありますか？
地域の事を教えていただいたり、いろんな組織に入っても、面倒を見ていただきとても有難いと思っています。消防や青年にも入り、前回の御柱祭は組織に入っていませんでしたが、今年で2回目を経験させていただきました。

interview 三枝 大祐さん 実生子さん



穏やかに過ごす三枝さん家族

- ご出身はどちらですか？
大祐さん 名古屋市生まれで、福岡県で育ちました
実生子さん 石川県生まれで、福井県で育ちました
- 北小野にお住まいになったきっかけは？
自然が豊富で美しく、子供を育てるには最適な所だと思い、家を建てました。西条山から登って、霧訪山から見た、北小野の風景にも憧れました。また、地域の中に交流する友達がいる、飲食を含めいろんな助言をいただき感謝しています。
- 住んでみての課題などありますか？
少子化で子供が少なく、小中を過ごし高校に行った時、大丈夫かとの不安もあります。狭い世界ではなく、大勢の方と接する中で、自分や地域の可能性を高めたいと思います。
- 地域の組織の中で、気になる事がありますか？
公民館の役員をしています、行事が多い事に驚いています。もう少し、行事を見直しても良いと思います。地域の方は分かっている、外から来た人は組織の全貌が分かりにくい面があります。御柱祭は家族で楽しみ楽しかったです。

interview 岩佐 岳仙さん 佳奈さん



笑顔がたえない岩佐さん家族

- ご出身はどちらですか？
岳仙さん 神奈川県横浜市で
佳奈さん 塩尻市宗賀です
- 北小野にお住まいになったきっかけは？
地域おこし協力隊で来た時は、広丘に住んでいたが、もっと環境の良い所に住みたいと思い、先人の移住者三枝さんに勧められ、おためし住宅に入居しました。北小野の地で、子供がのびのびと育ててほしいと思います。
- 住んでみての課題などありますか？
子供が自転車など、自分の足でいかれる範囲が少ないので、寄り合いや集まれる居場所があったらと思います。保育園はとても手厚く、一人一人を見ていただけるので安心です。近所に住んでいる人がわからず、周りとのお付き合いが難しいと感じております。
- 地域の組織の中で、気になる事がありますか？
盛上会に入り、地域の人顔が見えてきたので楽しいです。山仕事にどんな道具を持っていったら良いか等、もっと情報がほしいと思います。小野と北小野の組織の仕組みが違うので、戸惑いもあります。近いわりに知らない事が多くて子供の情報がほしいと思っても、壁の厚さを感じております。



移住・定住者に聞く



終始なごやかな懇談会

北小野地区に移住定住された皆さんとの交流は、これまでに若者定住促進住宅及び県外から移住定住された皆さんと、なぜ北小野地区だったのか等の懇談をして参りました。今回は、子育て世代のご夫婦、地域おこし協力隊でご尽力された皆さんと意見交換をしました。皆さん揃って環境の良さ、地域の方との結びつきや交流、移住定住者相互の意見交換が移住定住に繋がったとの事です。移住定住者の皆さんに感謝しながら、地域の皆さんで家族を支援し、交流を深めて頂きたいと思いました。



定住対策部会長
赤羽 修

懇談会を終えてみて！

地域で輝く!! 「時の人」



花を育てる
足助恵美子さん

4年前から、古田晃記念館の管理を任せられ、来館者の案内や周辺の環境整備に汗を流している。元々、花が大好きで、四季折々の花をプランターに植え込み、来館者の心を和ませている。趣味も多彩で、J A女性部の活動に、積極的に参加し仲間を輪を広げている。時間を見つけては、スカイパークに足を運び、体力を付け、安曇野、諏訪湖、松本の各マラソンに出場している。フルマラソンは無理でも、走る事を通して様々な人に出会い、様々な人の生き方にふれることが、自分の人生の糧になっていると語る目は輝いていた。



足助 恵美子さん
(古田晃記念館勤務)

何事も
チャレンジ精神で！



夏祭りの準備に忙しい
高木まゆみさん

北小野に新居をかまえて2年。この4月から公民館主事を任せられた。人も知らず戸惑いもあったが、地域の人と接し、自分自身を高めたいとの想いもあり、悩んだ末に大役を引き受けた。コロナ渦の中で、3年余り活動が途絶えた中、以前の様に人の輪を取り戻したいと、夏祭りの復活に奔走した。5月の御柱祭では、木遣り保存会に所属し、仲間と共に木遣りを唄った。諏訪の出身だが、小野の御柱は素晴らしいと絶唱した。これからも集まる機会を増やし、世代を超えて交流できる活動を展開していきたいと意欲満々だ。



高木 まゆみさん
(宮前公民館主事)

思いを行動で
示したい！



子どもに寄り添う
青木喜子さん

地域の声を学園に届けようと奮闘する、コーディネーターの姿を見た。決して物おじせず先生方と協議し、時には、子供たちの後を追いついて、カメラ片手に飛び回っている。子供たちに語りかけている顔は穏やかで、さすが保育士として保育園に勤務した経験が生きている。中学生と、高校生の母親で、この仕事を受けたのも、保護者の声を学園に届けたいとの想いからと言う。地域と学園を繋ぐコミュニティスクール、その橋渡し役を果たしていきたく、保育園、小学校、中学校、を駆け巡るコーディネーターの姿を見た。



青木 喜子さん
(両小野学園
コーディネーター)

小さな声を
大切にしたい！

これからも地域の皆さんと、仲良く楽しく暮らしていきたいと語る太郎さんの、さわやかな笑顔が印象的でした。
(神戸)

周辺に緑の自然が残る一角に、白を基調にしたモダンで、今風な住宅があった。
若夫婦が暮らす吉田邸だ。勤務先の関係で6年程長野県内を転々としたが、生まれ育ち、親しみのあった事から、2年程前、古町に土地を購入し新居を構えたと言う。地域住民との繋がりが深く、行事も多い反面、これから人口減少が続く中で、「形を変えていく必要もあるのでは」と、想いを話してくれた。御柱祭では、近所の方の勧めもあって、騎馬行列のスタッフとして、一役を担い、槍を持って行列したとの事。
今でも、長野に単身赴任し、休日に北小野で過ごす日々が続いている。

新居訪問 吉田邸



小遠見山
トレッキング



童謡・唱歌で
四季折々を歌う



公民館フォト
Kouminkan Photo

松本平
歴史研修



10月の主な行事

イベント名	日にち	場所
北小野地区運動会	10月8日㊤	両小野中学校
両小野中学校70周年記念イベント	10月9日㊤	レザンホール
北小野地区文化祭	10月21日㊤・22日㊤	北小野地区センター
日本ど真ん中ウォーク	10月28日㊤	旧チロルの森周辺



北小野公民館の facebook ページを開設しました。
是非ご覧ください。

QRコードからすぐにアクセス！→

